

級紡大社ロータリークラス

ROTARY CLUB OF SUWATAISHA WEEKLY

Vol. 29 1180 2020. 5. 19 12:30~13:30(創立 1993 年 6 月 1 日)

2019~2020 会長 平林 辰夫 幹事 小松 賢三



■会長挨拶 平林辰夫君

今年のゴールデンウィーク、いかが過ごされたことでしょうか?新型コロナウィルスの影響で諏訪地域のゴルフ場はすべて閉鎖され、「ステイホーム」週間となりました。個人的には、家の周りで家庭菜園の準備をし、「ステイファーム」週間となりました。皐月、新緑に風薫る清々しい好季節を迎えました。田に早苗を植える「早苗月」を略し、「皐月」と呼ばれるようになったといわれ、まさに農業国にふさわしい月の雅称といえます。五日は「端午の節句」、今年は立夏でもありました。菖蒲の節句ともいって菖蒲や蓬(よもぎ)など香気の強い植物を用い厄払いをします。さらに菖蒲が尚武(武を尊ぶこと)に通じることから、尚武の節句ともいわれます。さて、中国・唐時代の有名な漢詩に「年年歳歳 花相似たり」、「歳歳年年人同じからず」があります。花は毎年同じように咲く。しかし、人は去年と今年、今年と来年、

決して同じではない。つまり今年花見ができた人が、来年も花見ができるとは限らない。花が咲いて散るがごとく、人間も世を去っていくことが輪廻であると教えています。この漢詩は、「言を寄す、全盛の紅顔の子 応(まさ)に憐れむべし半死の白頭翁」と続きます。「若く美しい君たちに言っておく、若いというがすぐ年老い、黒い髪も白くなってしまうぞ」、まさに人生の無常を詠嘆した句なのです。歳月の流れの速さに唖然とするばかり、ありがたいことだが、いたずらに年を重ねているのではないか。しかしここで落ち込むことはありません。心を正し「やるぞ」という気構えを持つことです。そうでなければ理不尽な新型コロナウィルスに立ち向かっていくことはできません。最大限の注意を払いながら、前向きの姿勢でやっていこうではありませんか。

■理事会報告・幹事報告 小松賢三君

- ○本日の例会は新型コロナウィルス感染予防のため食事、セレモニー、新会員候補者発表のみとなります。 例会終了後理事会があります、埋事・役員の方は出席願います。
- \bigcirc 5月のロータリーレートは1ドル=107円です。
- ○4月15日(水)諏訪大社上社御頭祭が行われ平林会長が参加しました。
- ○5月13日に茅野どんばんの中止が決まりました。
- ○今後の予定は本日の理事会で決定し理事会報告の形でお知らせいたします。
 - 5月26日(火) 通常例会
 - 6月 2日(火) 通常例会 新旧合同理事会
 - 6月9日(火) 通常例会
 - 6月19日(火) 会長杯ゴルフ、さよならパーテイー
 - 6月26日(火) 指定休日
- 出席報告・ニコニコBOX 出席 27 名 (出席率 75.0%) ニコニコ BOX20 名より 82,000 円 永田英敬君「おかげさまで結婚 50 周年を迎えました。」 塚田良夫君「子供がほとんどきません」
- ■今月の誕生日 代田公庸君 小林東君
- ■今月の結婚記念日 石田宗義君 伊藤清隆君 小松郁俊君 小松賢三君 牛山豊明君